

やらのまがら新聞

2018 新年号

岐阜県議会議員
松岡正人

おかげさまで在職10年、初心を忘れず頑張ります！

県議会議員として在職10年以上が経ち、昨年12月の県議会定例会において全国都道府県議会議長会の“自治功労者表彰”を岐阜県議会議長から授与されました。この10年間で、県議会定例会において一般質問登壇を29回させていただくと共に、厚生環境、教育警察、総務、土木、企画経済の5つの常任委員会の委員長を務めさせていただきました。今年度は監査委員に選任いただき、毎月の監査委員協議会への参加や80以上の部署・機関の監査など、職責を果たすため、地元の行事に参加できないこともあり、ご迷惑をおかけしております。皆様から授かりました“経験と人脈”という議員としての大切な素養を活かして、岐阜県と各務原市の発展のために一層頑張ってまいります。



岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 空と宙は博

2018.3.24 リニューアルオープン



岐阜かかみがはら
航空宇宙博物館

日本を代表する航空宇宙専門博物館「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」が「先人の空・宇宙への憧れ、挑戦の物語を伝え、次代を担うこどもたちにチャレンジングスピリットと感動を与える博物館」としてリニューアルオープンします。展示面積が1.7倍に拡大し、航空



エリアでは、岐阜で製造され、世界で唯一現存する戦闘機「飛燕」の実機、「零戦」初号機の実寸大模型や日本最多を誇る航空機実機を展示するとともに、宇宙エリアでは、国際宇宙ステーション (ISS) の日本実験棟「きぼう」や日本を代表する惑星探査機「はやぶさ2」の実寸大模型などを展示します。

第18回 アジアジュニア陸上競技選手権大会

2018 6.7-10 岐阜メモリアルセンター長良川競技場

今年6月、アジアジュニア陸上競技選手権大会が、岐阜で開催されます。

この大会は、アジアから世界レベルの大会への出場を目指すジュニア選手が一堂に会する、アジア最高峰の陸上競技大会であり、“我が国初開催”です。是非、会場へご来場いただき熱い声援を送ってください。

【スタートアップイベント】

日時・平成30年3月3日(土) 10:00～15:00

場所・岐阜メモリアルセンター

内容・陸上体験スタンプラリー (景品付き)

- ・FM 岐阜の「篠園音楽堂」公開録音
- ・屋台村、キャラクターショーなど、ご家族で楽しめます!

〈ゲスト〉

柔道の篠原信一さん
サッカーの前園真聖さん



岐
GIFU
阜

ASIAN JUNIOR
ATHLETICS
CHAMPIONSHIPS
2018

「大切な人へ」岐阜県産の優れた逸品の贈り物



「THE GIFTS SHOP」(ザギフトショップ)

岐阜県が、家具から雑貨・食品まで選りすぐりの県産品の販売・情報発信拠点として「THE GIFTS SHOP」(ザギフトショップ)をJR岐阜駅に隣接する商業施設「アクティブG」に開設しています。



- 所在地：岐阜市橋本町 1-10-1 アクティブG 2階
- 営業時間：10:00～19:30 (土日祝は～19:00)
- 定休日：奇数月の第3火曜日 (1月は営業)
- ホームページ：http://www.giftshop.jp/
- TEL：058-212-3255

「自分へのご褒美」観て、使って、味わって、愉しんで下さい・・・

世界淡水魚園、さらなる魅力アップ！

年間来場者 約400万人

幼児からシニアまで楽しめる「清流の国」らしい公園に・・・

わんぱくフィールドゾーン



親水遊具やミスト噴水等を設置して、お子さんが安全に楽しく遊べる空間になりました。

水辺の休憩ゾーン



水深を浅くすることで、子連れの来園者が家族で楽しめる親水空間になります。

水辺の散策ゾーン(散策園路)、ビオトープ(水辺の生態系)



水質が悪化する夏場でも水が澄んだ状態になるように浄化装置を見直して水路の「清流化」を図り、子どもからシニア世代まで散策が楽しめる園路を整備します。



「水族館アクアトぎふ」「オアシスパーク」のバーベキューサイトなど
家族で楽しめる施設が盛りだくさんの県営公園です！

各務原市西部の基盤整備が進んでいます！！

日野岩地大野線

那加緑町～那加長塚町地内

(21号バイパス 緑町4信号～16M道路 長塚1信号)

歩道の無い幅員狭小な県道で交通混雑している為に、県道を岐阜県、踏切拡張工事を含めた市道を各務原市が、それぞれ事業化して早期の完成を目指しています。現在は踏切拡張工事のために通行止めになっている区間もあり、ご迷惑をかけております。

川島三輪線

那加緑町～大野町地内

(21号バイパス 緑町4信号以南)

現況の交通量に対して狭隘な道路幅員を十分な幅員に確保して歩行者の安全を確保するために、歩道を設置する目的で事業化されました。岐阜県では珍しいラウンドアバウト交差点を導入する方針で、昨年末には説明会も行われました。

まつおか まさと

松岡正人事務所

〒504-0908

各務原市那加織田町 2-5-1

【TEL】058-389-6665

【FAX】058-389-6676

【E-mail】shiwase@yaranaakan.jp

【HP】http://yaranaakan.jp/



HAPPY COMMUNICATION

モノづくり教育プラザ

4月19日

県立岐阜工業高校の敷地内に設置されたモノづくり教育プラザの開所式に参加しテープカットをしました。企画経済委員会の委員長として最後の公務になると思います。モノづくり教育プラザは商工労働部が設備設置や運営を担って教育委員会が活用するという産業人材育成の新しいスキームなので、うまく立ち上がって実績を上げることを期待します。岐阜工業高校と中日本航空専門学校（関市）との高専連携や各務原市に設置された産業人材育成センターなど、県行政に提案してきたモノづくりに関する人材育成施策が次々と実現して嬉しく思います。岐阜県経済の活力を支えるのは地元の中小企業であると思うので、今後も産業人材育成や人材確保の仕組みづくりにしっかりと取り組んでいきます。



高山市役所にて

6月5日

高山市役所で高山市の文化財課と屋台保存会の方々と面談して、高山祭の現状や担い手や後継者不足などの課題などについてお話を伺いました。祭りという地域おこしを「未来に文化を伝承するために」という想いで、従来の慣例にとらわれずに幅広く柔軟に取り組んでいると感じました。次に環境政策部の方から中部山岳国立公園活性化について説明を受け、「飛騨山脈ジオパーク構想」などを勉強させていただくとともにトイレの再整備などの要望をいただきました。最後は國島高山市長と意見交換の時間を持って、海外からの観光客誘致や地域連携による観光施策の推進など大変勉強になるお話を聞くことができました。



世界淡水魚園協働会議

7月13日

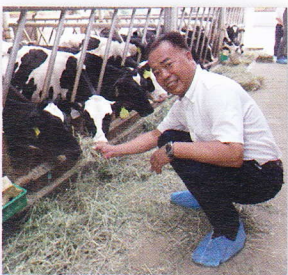
世界淡水魚園の運営協働会議に参加するためにオアシスパークを訪れて、会議終了後に来週末にオープン予定の遊具を見学させていただきました。会議においては「誰もが利用しやすい公園づくり」という方針に対して、特に障がいのある子供達への配慮と従業員の意識向上をお願いしました。また、木曾川沿いにある公園であることから、もっと木曾川をアピールするイベントやリニューアルオープンされる航空宇宙博物館をはじめ他施設との観光連携を検討するように意見しました。来週オープンする「わんぱくフィールド水遊び遊具」はダイナミックな遊具で、人気が出ることを期待します。



農林委員会の県内視察 2 日目

8月22日

農林委員会の県内視察の2日目は恵那市及び中津川市の農林関係施設3カ所を視察させていただきました。午前中に訪問したのは岐阜県東濃牧場、息子たちが小さかった頃に家族で行ったことがある施設ですが、平成23年の口蹄疫発生後は一般開放について控えられているようです。広大な牧草地があって乳用牛を中心に飼育されていますが、授乳や餌やりは機械化が進んで省力化されていたことに驚きました。午後からは中津川の上流で行われている水源森林再生対策事業の現場を視察しましたが、崩落の状況や治山事業の現場の厳しさを目の当たりにして自然災害の怖さと対策の難しさを学びました。



県政報告会

9月20日

私の地元の不動丘の女性部のお声かけで「県政報告会」を開催し1時間ほどのお話をさせていただいて、そのあと個別に少人数ごとに雑談させていただきました。女性だけの県政報告会は初めての試みで少し私の報告のお話が長すぎたかと反省しますが、日頃の活動や岐阜県の施策を始め各務原市の歴史や課題などについてお話をさせていただきました。昨今マスクミで取り上げられている海外視察や政務活動費についても、過去3回海外でどんな視察をしてきたかや政務活動費の用途の内訳を明確に説明しました。報告に対して関心を持っていただいた方が多く「また開催しましょう」ということになったことを嬉しく思います。



がん対策推進条例の改正に向けた勉強会

11月24日

第2回目のがん対策推進条例の改正に向けた勉強会が開催され、前回の意見を踏まえた改正案が提示されました。前回の勉強会で私から意見させていただいた、がん患者の家族に対する件や患者の会への支援、QOL（生活の質）に関する件などを織り込んでいただけました。妻の闘病生活を共に経験したことや妻の病気の仲間からお聞きしたお話などを踏まえて、がん患者及び罹患したことのある人たちの気持ちや考えに応えられるような条例にできればと思います。



★ 監査委員としての活動

各部署の監査の所要時間は1時間、始めに10分程度の説明を受けてから約20分ずつ監査委員が質問や提言を発言します。監査をするにあたっては、監査委員事務局が事前に監査して作成した書面監査資料に目を通し、発言するための準備が必要になります。この資料は少なくとも30ページ、多いと80ページを越す資料であるため、事前の準備に1部署に1時間近くかかることもありました。県庁内の部署についての監査は、移動時間が無いので1日に4部署の監査を行うこともあり事前準備がとて大変でした。監査するにあたって私が注視してきたことは、地方自治法第2条第14項にある「地方公共団体は、その事務を処理するに当っては、住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない。」という点でした。県立学校や警察署については、人員配置は適正かということや少子高齢化に対して地域性を鑑みてどんな対応を行っているかという点でした。5月の任期まで監査委員としての責務を全うしたいと思います。

★ 定期監査させていただいた部署（監査委員協議会は毎月開催されます）

- 6月 瑞浪高校、東濃フロンティア高校、東濃特別支援学校、東部広域水道事務所
- 7月 岐阜中警察署、中濃農林事務所、県産材流通課、治山課、農産物流通課、検査監督課、水道企業課、林政課、農産園芸課、畜産課、防災課、消防課、農地整備課、廃棄物対策課、岐阜地域環境室、里川振興課、危機管理政策課
- 8月 文化創造課、文化伝承課、市町村課、教育財務課、地域産業課、産業技術課、生活衛生課、砂防課、地域福祉課、医療福祉連携推進課、観光企画課、海外戦略推進室、子ども家庭課、子育て支援課、女性の活躍推進課、商工政策課、健康福祉政策課、警察総務室、出納事務局、建設政策課
- 9月 税務課、行政管理課、管財課、財政課、労働委員会事務局
- 10月 中濃県税事務所、下呂土木事務所、下呂特別支援学校、下呂警察署、下呂農林事務所、岐阜県図書館、各務原高校、岐阜各務野高校
- 11月 高山工業高校、高山土木事務所、宮川上流事務所、飛騨建築事務所、飛騨県税事務所、生活技術研究所、高山陣屋管理事務所、可児工業高校、可茂農林事務所、自動車税事務所、羽島高校、羽島特別支援学校、岐阜県立看護大学、(財)飛騨地域地場産業振興センター、岐阜県立下呂温泉病院

以上のほか、出資・出捐団体を含めて20以上の機関について書面による監査をさせていただきました。

定期監査

10月19日

今日と明日の2日間で中濃と下呂方面に県税事務所、土木事務所、特別支援学校、警察署、農林事務所の定期監査を行います。県議会定例会の開催中には定期監査が行われませんので久しぶりに監査委員控え室に行きましたが、机の上には予備監査の資料や監査結果報告書が山積みになって目を通しながら決済の印を押すのに結構時間がかかりました。今日はまず中濃県税事務所にて監査を行って製造業が多い管内で外国人の納税者の問題など多方面にわたって質問をさせていただき、午後からは下呂土木事務所にて監査を行いました。書面監査を終えてから下呂土木事務所管内で落石通行止が多い箇所迂回路建設における橋梁工事の現場に向いて工事概要をお聞きしました。



高山にて監査

11月8日

県庁を早い時間に出発して高山に向かい高山工業高校、午後から高山土木事務所、飛騨建築事務所の監査を行って、そのあと現場監査で高根トンネルに行きました。高山工業は地元産人材育成に大きな役割を担って頑張っていますが、来年からは建築デザイン科の県外からの募集が始まるなどいろいろな課題もあるようでした。高山土木事務所は管理する面積が広く急峻な山も多いため河川管理や落石、土砂崩れの対応、そして冬場の除雪作業など大変な役割を担っていることを実感しました。1年半前に高地トレーニングセンターに行った時に開通前の従来の細くて危険の多い道を通りましたが、高根トンネルができたことですごくスムーズに走行が出来るようになって土木技術の凄さを実感しました。



視察アルバム



学びの多い
県内外の視察